

広報専門員コラム 第84回

史上初!墨田区職員のための展示会

「SUMIDA×DX展」を開催



ICT 推進担当では、区業務の DX を推進するための取組を行っています。これまで実施してきた所管課への伴走支援活動、DX 人材育成研修、LoGo フォームセミナー、広報紙「e-SUMIDA」の発行などの成果もあり、DX に取り組む所管課も着実に増えてきています。そこで、墨田区と関わりのある事業者や所管課の取組などを全庁的に共有すべく、職員の機運醸成を目的として2月2日(金)にすみだリバーサイドホールで「SUMIDA×DX 展」を開催しました。今回の展示会の内容や狙いについて、事務局の

ICT 推進担当 佐野善隆さん、石村匡さん、池田美那さんにお話を伺いました。

広報専門員 山田 格

──一初めて開催した「SUMIDA×DX 展」でしたが、 とても賑わっていましたね。

■佐野:ありがとうございます。おかげさまで、職員・ 視察者を合わせて580人もの方々に参加いただきまし た。当初目標は、400人でしたので、達成することが できました。

また、展示事業者やセミナー講師として参加いただい た方々を含めると700人近い参加となりました。

―――展示イベントは、どんな内容でしたか?

■石村:会場をセミナー、ハンズオン、タイアップ、企業出展、端末展示、ICT 推進担当展示の6ブースに分けて展開しました。



(左から) 池田さん 佐野さん 石村さん

column

会場入り口



ハンズオンブース



セミナーブース



ICT 推進担当展示ブース



企業出展ブース



端末展示ブース



セミナーブース	・講演形式で各種セミナーを実施するブース。「新しい働き方入門」 「学童クラブ業務の DX」「墨田区教育 DX〜自動応答欠席連絡シス テムと創る未来〜」など、主に職員が各所管課での導入事例などを 紹介。
ハンズオン ブース	・ソリューションの操作体験をメインに実施するブース。「パワポ資料を動画にする方法」「実務担当者が話す、RPAと活用!〜実際にシステムも触ってみよう!〜」をテーマにした講座を開催。
タイアップ ブース	・各所管課が各企業とタイアップして行った先進的な事業を紹介する ブース。官民連携に関する事例等の紹介。
企業出展 ブース	・民間事業者による出展ブース(全13社)。
端末展示 ブース	・区での調達を予定している次期イントラ端末7機種の展示。実際に 操作性などを体験のうえ、皆さんのご意見を伺う。
ICT 推進担当 展示ブース	・コクヨ株式会社による、「新しい働き方」に関する動画などを放映。 ICT推進担当での実証実験をはじめとした「フリーアドレス」 「ABW」「オープンミーティングスペース」などの機能説明や、什 器の展示を行う。



---このイベントを開催した狙いは?

■池田:庁内職員の DX に関する意識をさらに高めてもらいたいと考えて、企画しました。外部の IT フェアにわざわざ行くのも大変ですし、業務改革の始め方や他部署の取組がよく分からない、という声も聞きます。また、ICT を活用した業務改革をしたいと思ってもシステム事業者との接点がないなど、一歩目を踏み出しづらいのではないかという思いがありました。そんな職員の皆さんの役に立つことができればと考えて開催しました。



池田さん



一DX の推進では、職員の皆さんの力が重要ですね。

■佐野:職員の皆さんは、区民からの要望に応えるため、業務の質の変化や負担増など大変な思いをされていると思っています。そのためにも業務をもっと効率化し、区民サービスに注力できるようになることが DX を推進する目的だと考えています。

私たちは、現場の職員の皆さんを支援し、結果的に区民サービスの向上につながればという想いで業務に取組んでいます。

――なぜ、このタイミングで実施したのですか?

■石村:これまでも所管課への伴走支援活動や DX 人材育成研修、セミナーの開催、そして広報紙「e-SUMIDA」の発行など、様々な施策を展開してきました。結果として、庁内でも DX に対して前向きに取り組む部門が増えてきました。せっかく機運が盛り上がってきているタイミングなので、「今が大事だね」との話になり、もっとたくさんの職員に直接アピールする企画を組み立てました。



石村さん



一今回の企画展でアピールしたい点は?

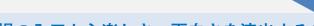
■池田:庁内で進めている様々な事業や施策の紹介を中心にして、職員の登壇や日頃お取引のある企業とのコラボレーションで、気軽さ、敷居の低さを演出しました。そのために、まずは参加してもらうこと、そして職員と事業者をマッチングして次のアクションにつなげてもらうことを主眼としました。

様々な部門の力を集めて手作りで作り上げたので、特別な予算はかけることなく実施できました。



入場者数の管理は無人で実現! &楽しさも演出

入口には AI を活用した会場案内を設置



会場の入口から楽しさ・面白さを演出することで来場者の興味を集める工夫をした

■石村: 手作りイベントではありましたが、パンフレット・ブース展開など民間の展示会のクオリティにも負けないレベルを目指したことと、職員からのボトムアップで実現させたこともアピールしたい点ですね。



タイアップブースの様子



端末体験ブースで次期イントラ端末候補に触れる ことができ、職員の率直な意見が集まった

column



パンフレットは、「気軽さと敷居の低さ」が伝わるようにして参加しやすさを PR



各回ともに多くの人が参加したセミナー



一体験・見学した職員の感想はいかがでしたか。

■池田:参加した職員の88%の方が「DXに対する意識が変わった」、81%の方が「今後のDX推進に役立ちそう」と回答いただきました。また、10段階評価の平均満足度は、7.54でした。

主なコメントをご紹介します。

「ビッグサイト等で行われる展示会になかなか参加できない職員でも、気軽に足が運べるものであり、職員・事業者双方にとってメリットがあった」

「言葉だけで『DX』と聞いてもイメージする ことが難しかったが、DX 展で展示されたも のに触れ、企業の方に説明を聞き、当課の業 務に『活用できる』『活用したい』と思えたの がとても良かった。そして、楽しかった」



ハンズオンブースの「パワポ資料を動画にする方法」に参加する職員

「想像より活発なイベントで部署の業務に直接関係なさそうな展示等も色々と興味が湧いて見て回った」 「セミナーは身近な職員の事例が聞けるし、参加職員の仲間が聞きに来てくれる良い企画だった」



パンフレットの抜粋 / セミナーは庁内の各課担当者が登壇した



出展事業者や視察の皆さんの感想はいかがでしたか?

■石村:出展満足度に関しては、全ての出展事業者から「非常に満足」との声をいただきました。また、この展示会を通じて、94%の出展事業者が「今後のビジネスチャンスや連携の可能性が生まれそう」と回答しており、庁内外ともに効果を感じています。

そして、他自治体からの視察者の皆さんか らのコメントとしては、

「それぞれのシステムについて一度にたくさんの声を伺うことができ、実際に墨田区では どう運用されているかを伺えたのが一番の成 果だった!

「セミナーブースで熱心に話を聞く墨田区職員の姿を見て、職員の意識や行動を改革するきっかけとして、このような催しは非常に有用だと感じた!

「職員の創意工夫があふれ、何かを変えてい こうという気概を感じた」

「同じ業務を担当する方と、システムや端末 更新に係る情報交換ができたことが、とても 有意義だった|

などの声をいただきました。





出展事業者側にも好評だった企業ブース

ハンズオンブース

パワポ資料を動画にする方法

11:00 | 12:00 PowerPointで説明資料を作成して「これが動画になったらなぁ」と思ったことはありませんか素材を乗・写真・イラストなどの資料を動画データにする方法を、SNS調音会の講師やすみだ伝え合いラボの運営を務める広報のプロがお伝えします。今、SNSで乗り見られているのは動画とファンウです。皆さんの大切な情報を「動画」で発信していきましょう!





(名)

Tビーライター・ インテンポール 外山様 外山様

実務担当者が話す、RPA導入と活用! 〜実際にシステムも触ってみよう!〜

税務課をはじめとして、庁内に大きな業務削減効果を発揮したPRA ツールの操作体験会を行うとともに、PRAの概要や実際のシナリオ作成を、共同事業者と学んでいただきます。

13:00 | 15:50 (全3回)

第1回 13:00 ~ 13:50 第2回 14:00 ~ 14:50 第3回 15:00 ~ 15:50 ※ 各回定員10名



※ ハンズオンは事前予約可能です。こちら(LGWAN側)からお気軽にお申込みください!

タイアップブース

高齢者福祉課×エーテンラボ株式会社

習慣化アプリ『みんチャレ』

~1人では難しい習慣化を、5人1組で成功させる「習慣化アプリ」~ 毎日のウォーキングを習慣化することで、シニアのフレイル (介護)予防につながるだけでなく、スマホを使用する機会 の少ない高齢者のスマホ操作を習慣化させることにもつなが ります。参加したシニアはスマホが使えるようになり、さら

のダない同番者の人、小海洋でも見ばらせることによりなかります。参加したシニアはスマホが使えるようになり、さらに健康習慣も定善、デジタルデバイド解消とフレイル予防に貢献します。また、地域市民どうしのオンラインとリアルを組み合わせた交流も生まれます。

東京都府中市、神奈川県横須賀市、神奈川県綾瀬市

◎ □ 三日坊主跡止アプリ

みんチャレ

▼今年度Tokyo市区町村DXアワードで優秀賞受賞!

東京都では、行政課題の解決を目指したデジタルを活用した優れた取組に対し、 都内自治体で共有・槽展開するとともに、DXに取り組むマインドの機運餓成を図 ることを目的に『Tokyo区市町村DXward』を開催しています。この表彰制度では、 令和4年度から取組を開始した事業を対象に行政サービス部門と業務改善部門の2 部門でエントリーを受付しています。

行政サービス部門では、住民向けサービスにおいてデジタルを活用した取組を行い、 その直接的効果が主に住民に向けて発揮、 提供されるものを対象としています。

愚田区 (高齢者福祉課) は、高齢者のデジタルデパイド対策事業についてエントリーし、見事侵秀賞を受賞しました。本事業の実施にあたり、エーテンラボの開発したアブリケーション「みんチャレ」を活用しています。



墨田区の事業との関連が深いハンスオンブース、タイアップブースも注目を集めた